

(概要版) 退職後の就業意向調査 (保育施設)

徳島県福祉人材センター

55歳以上の職員(正職員雇用の方のみ)の退職後の就業意向調査を行うことにより、意向や課題を明らかにし、就職マッチングや職場定着、働きやすい職場づくりに繋げることを目的にアンケートを実施した。 期間：令和4年1月19日(水)から令和4年2月15日(火)

対象者：公立私立保育施設勤務の55歳以上正職員雇用職員(無記名)135名(任意回答)
(問いにより、回答数に差はある)

①現在までの就業期間(通算)

- ・135名の回答中81名の方が、保育施設で30年以上の就業期間がある。(60%)
- ・就業期間が20年未満の方が22名であり、およそ35才以降に保育施設に就職をしている。
- ・約9割が10年以上就業していることから、保育施設は長く働き続けられる職場である。

②退職後の就業意向

- ・働く意向がない方が、41名であり、全体の30%を占めている。
- ・退職後は、福祉施設で働きたい方の合計が、全体の約60%を占めている。
- ・勤務条件を変更して働きたい方は、48名であり、全体の約35%を占めている。

③退職後も福祉施設で働きたい理由

- ・「生計の維持のため」が最も多く、次いで「社会とのつながりを得たいため」「健康の維持のため」
- ・「やりがいがあるため」の回答も33名あり、保育施設での仕事に充足感を感じているといえる。

④退職後も福祉施設で働く際に重視すること

- ・「今までの経験が活かせる」という回答が多く、次いで、「人間関係がよい」「やりがいを感じられる」という理由を働く際に重視している。
- ・中高年齢を対象とした調査であることから、体力や給与、通勤距離についても働く際に重視する条件であることがわかった。

⑤継続勤務する場合の希望条件

- ・正職員への調査であるが、80名中41名が退職後は、「パート勤務」を希望している。(50%)
- ・引き続いて働く意欲はあるが、ある程度ゆとりをもち、正職員のサポートをするような働き方を求めているのではと推測する。
- ・希望勤務日数 「4～6日/週」が58名(72%)であり、「2～3日/週」が20名(25%)
- ・希望勤務時間 「フルタイム」が42名(52%)であった。「短時間勤務」を希望する割合も高く、柔軟な働き方を希望している
- ・希望業務内容 80人中38人が保育士(保育教諭)業務であり、全体の47%であった。
保育補助業務を望む方は、80人中23人であり、全体の28%であった。

⑥退職後に就職活動を行う際の情報収集

- ・「現在、勤めている施設での継続勤務を希望」が最も多く、次いで「友人や先輩からの情報収集・紹介」であった。今までの経験が活かせる慣れた職場での継続就業を希望している。
自分にあった働き方を、職員間の横のつながりによって情報収集をしている割合が高い。
- ・県内各地に所在する「ハローワークによる求人情報閲覧・登録」も多い。
- ・「インターネットによる希望する園の情報収集」が身近な就職活動であることから、保育施設のホームページを重視している。

(まとめ)

- ・退職後に福祉施設で働きたいと回答をした方は、全体の約 60%を占めている。
- ・働きたい理由は、生計の維持や社会のつながりを得たい、健康の維持であった。
- ・今までの経験を活かし、引き続いて働く意欲はあるが、ある程度ゆとりをもち、正職員のサポートをするような働き方や短時間勤務などの柔軟な働き方を求めている。
- ・現在、勤めている施設での継続希望や友人や先輩からの紹介による再就職を希望している。